

国語科学習指導案

授業日 令和5年11月29日

学習者 2年2組 35名

授業者 中山 麻衣

1. 単元名「おもちゃの作り方をせつめいしよう」

2. 単元の目標

◎共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。(知(2)ア)

◎事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。(思B(1)イ)

3. 単元の評価規準

知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	事柄の順序に沿って粘り強く構成を考え、学習課題に沿っておもちゃの作り方を説明する文章を書こうとしている。

4. 単元計画と学習評価(全8時間)

おもちゃのせつめい書を書こう。

時	学習内容	学習評価(知・思・主)〈方法〉
1	<ul style="list-style-type: none"> 「おもちゃの作り方」の説明を書く学習への見通しをもつ。 説明するおもちゃを決め、必要な材料や道具を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「おもちゃの作り方」の説明の仕方に関心をもち、進んでわかりやすい説明を書こうとしている。(主)〈発言・ノート〉
2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> 選んだおもちゃの作り方の説明の仕方を考え、構成メモを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 順序がわかる言葉を使って、構成メモを書いている。(知)〈ワークシート・ジャムボード〉 説明の順序に沿って、作り方の構成を考えている。(思)〈ワークシート・ジャムボード〉
3 ・ 4	<ul style="list-style-type: none"> 選んだおもちゃを説明する文章を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 順序がわかる言葉を使って、説明する文章を書いている。(知)〈ワークシート〉
5	<ul style="list-style-type: none"> 書いた説明文を友達と交流して、自分の文章を推敲する。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明の順序に沿って、構成を考えながら文章を書いている。(思)〈ワークシート〉
6 ・ 7	<ul style="list-style-type: none"> 書いた文章をもとに、友達におもちゃを作ってもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読み返し、わかりづらいところを書き直すなど、文章をよりよくしている。(思)〈ワークシート〉
8	<ul style="list-style-type: none"> 完成した説明文を読み合って感想を伝え合い、学習を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と書いた説明を読み合い、感想を伝え合っている。(主)〈発言・ノート〉

5. 本時でめざす子どもの姿

○順序がわかる言葉を使って、構成メモを書いている。(知)〈ワークシート・ジャムボード〉

○説明の順序に沿って、作り方の構成を考えている。(思)〈ワークシート・ジャムボード〉

6. 仮説との関連

①課題設定の工夫(仮説1)

・学習計画表を活用することで、単元のゴールに向かって学習を進めることができるようにした。

- ・自分が書いた文章をもとにして、実際に友達がおもちゃを作るという学習活動を設定することによって、目的をもって意欲的に学習に取り組むことができるようにした。

②学びの場の保障（仮説2）

- ・児童が主体となって活動する時間や、使いたい資料等の選択の場を保障した。
- ・ステップチャートを活用することで、わかりやすく整理できるようにした。

7. 本時の学習展開（2 / 8）

	児童の学習活動	評価□・留意点※
導入 10分	<p>○学習の見通しをもつ。</p> <p>①ゴール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達におもちゃの作り方を説明するため。（目的） ・私は、～（おもちゃ）の作り方を説明する。（自分のおもちゃ） <p>㉠おもちゃの「作り方」のせつめいのしかたを考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○馬のおもちゃの「作り方」の説明の工夫を確認する。 ・順序が分かる言葉を使う。（「まず」、「つぎに」、「それから」、「さい後に」） ・絵や写真をつける。 ・数や長さを書く。 	<p>※単元のゴールを確認して、本時の学習の見通しをもつ。</p>
展開 30分	<p>○ステップチャートを使って、おもちゃの作り方を整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートとジャムボードのステップチャートから、使いやすいものを選択する。 ・作り方の順序を整理するために必要なものを選択する。 <p>○ステップチャートを使って、おもちゃの作り方を交流する。</p> <p>話し手：私は、～の作り方を説明します。 まず～。次に～。それから～。最後に～。</p> <p>聞き手：まず、何から作り始めるのが、よくわかった。</p> <p>㉡ じゅんじょを表すことばをつかうと、わかりやすい。 作り方をじゅん番に書くと、わかりやすい。</p> <p>③時間の保障</p> <p>⑤アイテム</p> <p>④自己決定</p> <p>⑦共有</p>	<p>※おもちゃの実物、おもちゃを作ったときの動画などを使いながら考えてもよいことを伝える。</p> <p>□順序がわかる言葉を使って、説明する文章を書いている。（知）〈ワークシート・ジャムボード〉</p> <p>□説明の順序に沿って、作り方の構成を考えることができる。（思）〈ワークシート・ジャムボード〉</p> <p>※自分が書いたステップチャートで、作り方が伝わるかや、よりわかりやすく伝えるためを確認するために、交流をする。</p> <p>※訂正したいところがあれば、してもよいことを伝える。</p>
終末 5分	<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「次に」という言葉を入れたら、もっとわかりやすくなるとわかった。 ・作り方の手順を確認しながら、短くメモを書くことができた。 <p>○次時への見通しをもち、学習意欲を高める。</p>	<p>※振り返りの視点（わ・か・め）を提示する。</p> <p>※次時では、メモを基にして、実際に説明文を書く活動を行うことを伝える。</p>